

安 全 情 報

No 32 / 2017

野党支持者による抗議集会・デモに関する注意喚起

野党連合 MUD は、食糧不足、治安当局によるデモに対する抑圧への反対、制憲議会の召集への反対、マドゥーロ大統領の退陣、民主主義の尊重、諸選挙の実施等を求め、6月5日(月)、カラカスにおいて、抗議集会・デモを呼びかけています。

4月以降、野党支持者と治安機関との衝突が相次いでおり、多数の死傷者や逮捕者が出ていることから、デモ・集合場所付近には、絶対に近づかないようにお願いします。

記

1 抗議集会の予定

6月5日(月)午前6時頃より午後6時まで、カラカス首都圏リベルタドル市(一部、チャカオ市を含む)を中心とした16ヶ所に集合し、フランシスコ・ファハルド高速道路、プラドス・デル・エステ高速道路、ノルテ・スール高速道路、ビクトリア通り、パンテオン通り等、主要な道路を閉鎖して抗議活動を行う予定です。

2 注意事項

- (1) 5日(月)は、バスや地下鉄等の一部、公共交通機関が閉鎖されるほか、抗議集会場所に繋がるコタ・ミル通り、フランシスコ・デ・ミランダ通りの一部大通り等が閉鎖されると思われます。
- (2) 抗議集会後、デモ隊が、セントロ地区へ進入する動きを見せた場合、プラザ・ベネズエラ付近において、治安部隊とデモ隊との衝突が予想されます。
- (3) 抗議集会後、チャカオ市内各地(アルタミラ広場等)にデモ隊が再集合し、これを排除しようとする治安機関との衝突の可能性があるほか、リベルタドル市エル・パライソ地区、エル・バジェ地区、スクレ市ペタレ地区等で、暴動や略奪、道路でゴミを燃やす等の事案が発生するおそれがあります。
- (4) 治安機関は、デモを制圧する際、催涙ガスを使用しており、催涙弾が人体に直撃して死亡する事件が発生しているほか、催涙弾の中には、劇症アナフィラキシーショック死や視覚障害、脳障害を引き起こす可能性のあるガスも含まれています。そのため、催涙弾が使用される場面に遭遇した場合は、風上や建物内に避難するようにして下さい。
- (5) 治安機関は、ビー玉状のものを弾頭として使用したスラッグ弾を、ショットガンから発射している可能性があります。このスラッグ弾が命中した場合、ビー玉が身体にめり込み、人を骨折させる程の威力があり、極めて危険です。
- (6) デモ隊の中には、通常の火炎瓶だけでなく、手製バズーカ砲の様なものを使用して、ロケット弾のように火炎瓶を遠距離まで飛ばす可能性があります。これは、完全装備の治安要員を負傷させる程の威力があり、極めて危険です。
- (7) 現下の厳しい経済状況や治安の悪化もあり、当面、夜間早朝の外出及び不要不急の外出

は極力控え、できる限り、食料品・飲料水等の備蓄に努め、やむなく外出せざるを得ない場合には、テレビ・ラジオ・インターネット等で、事前に外出先や経路の状況を確認するようにお願いいたします。